

令和2年度高知県健康診査管理指導協議会 肺がん部会

1. 日時 令和3年2月2日付け書面開催、令和3年2月24日採決

氏名	所属	職種
岩佐 瞳	高知大学医学部	医師
計田 香子	高知県医師会	医師
杉本 章二	高知県総合保健協会	医師
杉本 洋輔	高知県総合保健協会	診療放射線技師
竹内 栄治	国立病院機構高知病院	医師
西本 美公子	須崎市健康推進課	保健師
横山 彰仁	高知大学医学部	医師

(敬称略、五十音順)

2. 議 事

(1) 部会長及び副部会長の選任について

(2) 胸部検診の実績等について

①令和元年度 肺がん検診（市町村検診）実績について

②令和元年度 県全体の肺がん検診の実施状況調査結果について

③令和2年度 各種検診の検診費用徴収額調べについて

④肺がん検診精度管理調査結果について

⑤全国がん登録の登録状況について

⑥新型コロナウイルス感染症の影響について

⑦肺癌取扱い規約の改定に伴う読影医の研修受講等義務化について

3. 協議事項

議題（１）部会長及び副部会長の選任について

以下のとおり、部会長及び副部会長が選任された。

- 部会長：横山 彰仁
- 副部会長：杉本 章二

議題（２）胸部検診の実績等について

- ・令和元年度の胸部検診実績について、受診者数や精検者数、精検結果の報告を行った。
- ・厚生労働省の研究班による検診評価の取組により、県内の市町村及び検診機関の肺がん検診のチェックリスト遵守状況調査（令和２年度実施分）と精度管理指標調査（H30年度実施分）を実施し、その結果を報告した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度の受診控えが想定されるため、受診控え層が漏れなく令和３年度の受診に繋がるよう、広く県下において拡充的に広報を実施することの必要性の認識を共有した。
- ・令和２年８月に肺癌取扱い規約が改定され読影医の読影研修等受講が義務化されたことを受け、高知県総合保健協会及び独自に検診を実施している市町村と認識を共有し、医療機関の規模間等から研修を実施できない医療機関は高知県総合保健協会開催の研修を受講できる体制を整えた。